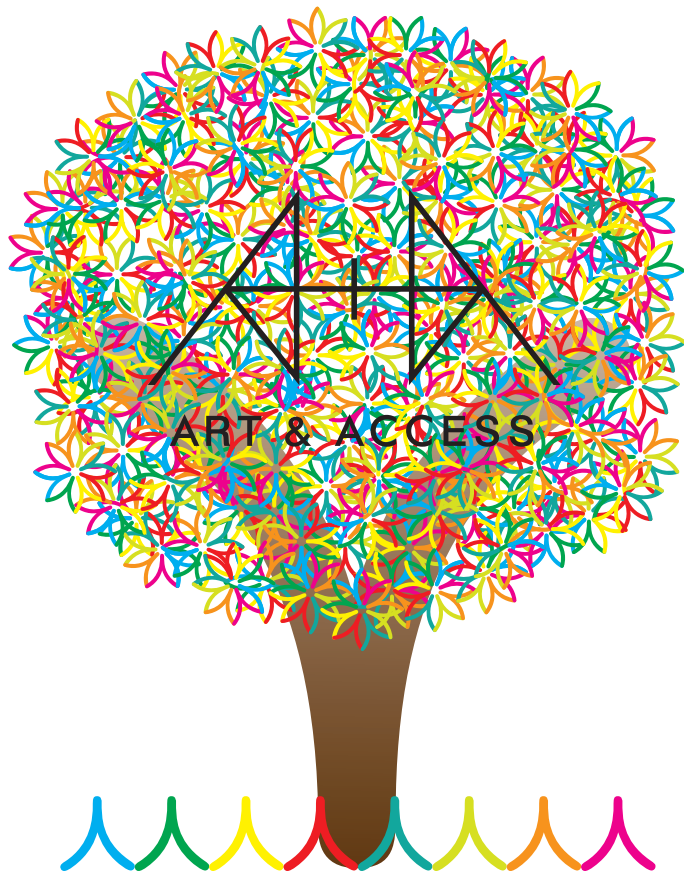


| 2009.9.12 | SAT | 11:00-17:00 | OPEN 10:30 |

場所：大阪市立大学都市研究プラザ 西成プラザ 参加費：無料 定員：60名 お申し込み方法：氏名・所属・連絡先を明記の上、メールにてお申し込みください。 お申し込み期限：9月9日(水)17:00
主催：地域アートマネージャー育成事業実行委員会 後援：大阪市立大学都市研究プラザ 船場アートカフェ 文化庁 平成21年度「文化芸術による創造のまち」支援事業



大阪市西成区の通称「釜ヶ崎」は日雇労働を行う単身男性が圧倒的に多く、高齢化、失業、貧困、居住不安定など、さまざまな困難な問題を抱えています。関西の「近代化」は、このまちの人々の労働に多くを負ってきているのですが、情報も乏しく近寄りやすいイメージだけが先行しています。釜ヶ崎をゲッターとして困り込んでしまうのではなく、わたしたちの暮らしの連続線上にとらえたいと思います。

さて、西成にはアートにかかわる多くの市民グループがあります。アートと意識せずにこれらの活動を行っているところもありますが、「つながり」を大切にしている点において、アートの力を活用しているといえましょう。それらの活動を豊かな文化資源（リソース）としてとらえ、アートの可能性をさぐります。

アートはコミュニティにおけるコミュニケーションとアクセスを促し、対話の機会を生み出します。こうしたアートの力によって、釜ヶ崎の社会的・文化的「交通」を、よりいっそう豊かにすることができないだろうか、というのが本シンポジウムの出発点です。

プロフィール (五十音順)

上田 假奈代 (うへだ・かなよ)

NPO 法人こえとことばとこころの部屋 (ココルーム) の代表として、「表現と自立と仕事と社会」をテーマに、多様な社会的問題に取り組む。西成区山王で「インフォショップ・カフェ」と「カマン!メディアセンター」を運営。大阪市立大学都市研究プラザ研究員

栗原 彬 (くりはら・あきら)

1936年、栃木県生まれ。専門は政治社会学。水俣フォーラム代表および日本ボランティア学会代表。「やさしさのゆくえ：現代青年論」(筑摩書房、1981年、単著)、「証言水俣病」(岩波書店、2000年、編著)など著書多数。

山田 英範 (やまだ・ひでのり)

1977年、大阪市生まれ。大学時代よりバックパッカーとしてアジアを中心に各国を旅する。オーストラリアでの留学後、この経験をいかし現在は5館の簡易宿所を経営する。新今宮周辺地域を、外国人旅行者を中心とした街として盛り上げて行こうと計画。

若松 司 (わかまつ・つかさ)

専門は社会地理学・文化地理学。地理学における場所や景観概念の刷新を通じてさまざまな空間的实践を捉え直す。西成差別という社会現象を、物理的な場所に偶発的に結び付けられてきた実態として解明を試みる。大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員

アート&アクセス 第2回シンポジウム「釜ヶ崎のアートへ」

A+A 02

| 2009.9.12 | SAT | 11:00-17:00 | OPEN 10:30 |

場所：大阪市立大学都市研究プラザ 西成プラザ 参加費：無料 定員：60名

プログラム

11:00 開会の辞

11:10 釜トーク：釜ヶ崎へのアクセシビリティ

★釜ヶ崎はどのように「釜ヶ崎」になったのか。そして、それを変える方法は何か？
釜ヶ崎で働きながらリサーチを行う俊英2人の明快レクチャー。
若松司 (大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員)
山田英範 (ビジネスホテル中央グループ専務取締役)

12:10 休憩

13:10 基調講演

栗原彬 (立教大学名誉教授、立命館大学特別招聘教授)
★深い人間洞察力では他に追随を許さない栗原教授が「釜ヶ崎の可能性」について語る。
釜ヶ崎の未来のためのレクチャー。

14:00 釜プレゼン：釜ヶ崎におけるアートの資源

ナビゲーター：上田假奈代 (闘う詩人、特定非営利活動法人こえとことばとこころの部屋 [cocoroom] 代表)
★人が生きるには、表現が生まれます。創造するため、つながるため、自己の存在を確かめるため、楽しむため、生活に根ざすもの…。それぞれの活動について話をうかがい、アートと社会の関わりをさぐります。

おはなし：紙芝居劇むすび、こどもの里、山王こどもセンター、釜ヶ崎夏まつり、かま凹バンド、西成民謡研究会、ほのほのクラブ (西成市民館)、創作クラブ (三徳寮)、難波屋 (ライブ)、おでんの成田屋 (ライブ・展示)、ライブサポート路木 (エコバック)、十二菜坊 (今池平和寮) など

15:30 休憩

15:45 co-access (コ・アクセス)

★レクチャーを聴くだけでなく、自分たちの言葉で語ってみよう。いくつかのグループに分かれてのディスカッション。

16:45 閉会の辞

17:00 閉会

プレプログラム

スタディツアー：釜ヶ崎まちあるき

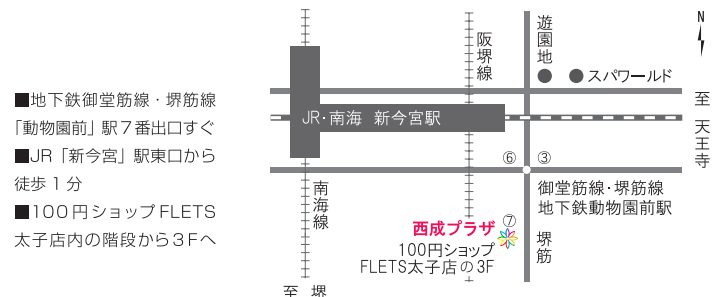
★釜ヶ崎をあるきながら、地域の現状や課題、人々の暮らしについて、スタッフがご説明します。
日時：2009年9月11日 (金) 16:30~(所要時間：約1時間)

定員：15名 (先着順)

お申し込み方法：氏名・所属・連絡先を明記の上、メールにてお申し込みください (定員になり次第、締切)。受付確認後、当日の集合場所等についてお知らせいたします。

アクセス

大阪市立大学都市研究プラザ 西成プラザ <http://www.ur-plaza.osaka-cu.ac.jp/nishinari/>
〒557-0002 大阪市西成区太子 1-4-3 太子中央ビル 3階



お申し込み・お問い合わせ

地域アートマネージャー育成事業実行委員会事務局 (大阪市立大学都市研究プラザ内)
E-mail: aaam@ur-plaza.osaka-cu.ac.jp

